

埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図)－2018年1～3月期－

調査対象：県内企業 564 社

調査方法：アンケート方式 (2月中旬 郵送回収)

回答企業：224 社(回答率 39.7%)

業種別内訳：製造業 131 社 非製造業 93 社

概況

今回(2018年1～3月期)の産業天気図は、晴れ間が減り、一部雨が広がる空模様となっている。

製造業では、金属製品、一般機械が、半導体・建設関連需要の堅調から「晴れ一部曇り」を持続している。飲・食料品は、コンビニ向け需要の増加から「晴れ一部曇り」に好転している。一方、鉄鋼・非鉄金属が、原材料コストの上昇などから、電気・情報通信機器、電子部品・デバイスが、スマートフォン向け需要の減速などから「曇り」へ後退している。印刷・同関連は、出版物・ポスター類の需要低迷や販売価格競争の強まりから、「曇り一部雨」へ後退している。加工組立型業種では、為替円高の影響もあり、慎重な見方をしている先がみられる。

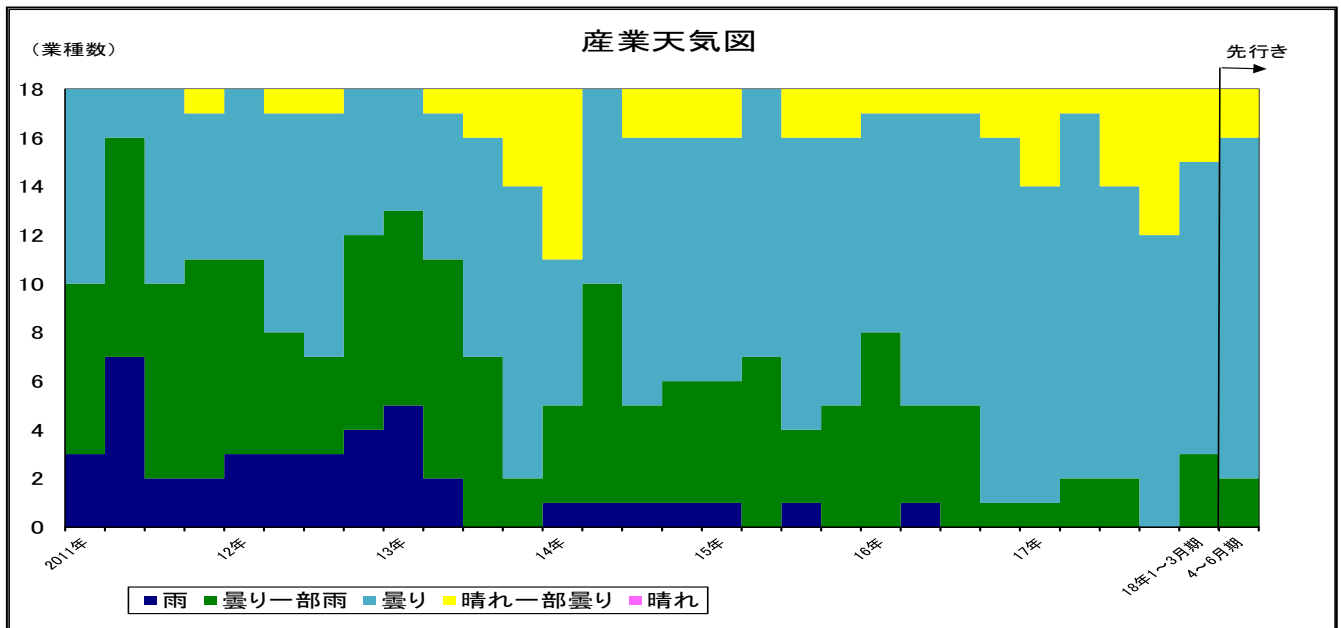
非製造業では、住宅建設が貸家需要の減少から、また、小売が寒波・大雪による客足の鈍化から、「曇り一部雨」へ後退している。

先行き(2018年4～6月期)の天気は、曇り空が広がる見通しである。

製造業では、飲・食料品が原材料コストの上昇から「曇り」へ後退する見通しである。非製造業では、住宅建設は、好立地の物件販売が底堅く推移する見通しから「曇り」へ好転する見通しである。

天気図別の業種数

区分	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
2017年 10～12月期(前回)	0	6	12	0	0
2018年 1～3月期(今回)	0	3	12	3	0
2018年 4～6月期(先行き)	0	2	14	2	0



(注) 天気マークと BSI 基準の目安

天気マーク	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
BSI	100 以下～50 以上	50 未満～20 以上	20 未満～-20 超	-20 以下～-50 超	-50 以下～-100 以上